

# 2022年中国の古紙統計

## 2022年中国の古紙概況：

中国造紙協会のデータによると、2022年の中国国内の製紙企業数は前年同数の約2,500社であった。

紙・板紙生産量は124,250千トン（前年比102.6%）、紙・板紙消費量は124,030千トン（前年比98.1%）で、生産量は増加したものの経済の鈍化により消費量は減少した。一人当たりの紙・板紙消費量は前年より1.7kg減の87.8kgであった。また、経済の鈍化により国内の消費が減少したことで、紙・板紙輸入量は前年比76.7%、紙・板紙輸出量は前年比156.9%と大きく変動した。

古紙についてみると、古紙回収量は65,850千トン（前年比101.4%）で年々増加し、古紙回収率は53.1%（前年+1.8%ポイント）と伸びている。中国圏内（香港・マカオ）からの古紙輸入量（有姿）は573千トン（前年比106.5%）であった。

木材パルプの輸入は対前年比94.9%と世界的な木材パルプ高騰の影響を受けた。一方、古紙パルプの輸入は対前年比102.8%と前年程ではないものの継続して増加している。

（単位：千トン）

	2020年		2021年		2022年		前年比
紙・板紙生産量 A	112,600		121,050		124,250		102.6%
紙・板紙消費量 B	118,270		126,480		124,030		98.1%
製紙用繊維原料	2020年	構成比	2021年	構成比	2022年	構成比	前年比
木材パルプ消費量	40,460	39.7%	41,510	37.7%	43,280	38.3%	104.3%
古紙パルプ消費量	56,320	55.2%	63,110	57.3%	64,300	56.9%	101.9%
非木材パルプ消費量	5,220	5.1%	5,480	5.0%	5,370	4.8%	98.0%
製紙用繊維原料計	102,000	100.0%	110,100	100.0%	112,950	100.0%	102.6%

注）中国造紙協会では単位は万トンで発表しているが、古紙再生促進センターでは他の統計に揃えるため、単位は千トンで掲載する。

輸入実績	2020年	2021年	2022年	前年比
紙・板紙輸入量	11,540	10,900	8,360	76.7%
紙製品	160	280	160	57.1%
木材パルプ輸入量	25,560	23,570	22,370	94.9%
古紙パルプ輸入量	2490	3,270	3,360	102.8%
古紙輸入量（有姿）	6,893	538	573	106.5%

輸出実績	2020年	2021年	2022年	前年比
紙・板紙輸出量	5,870	5,470	8,580	156.9%
紙製品	3,240	4,380	4,980	113.7%
木材パルプ輸出量	106	154	267	173.4%
古紙輸出量（有姿）	1	0	0	0.0%

	2020年	2021年	2022年	前年比
古紙回収量 C	54,930	64,910	65,850	101.4%
古紙消費量（有姿） D	61,822	65,448	66,423	101.5%
古紙消費比率（%）= D / A	54.9%	54.1%	53.5%	
古紙回収率（%）= C / B	46.4%	51.3%	53.1%	

古紙品種別輸入量	2020年		2021年		2022年		前年比
段ボール古紙	5,245	76.1%	402	74.7%	467	81.5%	116.2%
上質系古紙	287	4.2%	77	14.3%	62	10.8%	80.5%
新聞雑誌	1,361	19.7%	59	11.0%	43	7.5%	72.9%
その他古紙	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
合計	6,893	100.0%	538	100.0%	573	99.8%	106.5%

出典：中国造紙協会統計